




ワックスの子供たち

Children of wax

 Southern African Folktale

 Wiehan de Jager

 Shinji Kanda

 2

 日本語 / English



むかしむかし、幸せな5人家族がいました。

...

Once upon a time, there lived a happy family.

3人兄弟は、決して喧嘩をしたことがありませんでした。家事や畑仕事で両親の手伝いをしていました。



...

They never fought with each other. They helped their parents at home and in the fields.



けれども火の近くには近寄ってはいけなかったと言われていました。

...

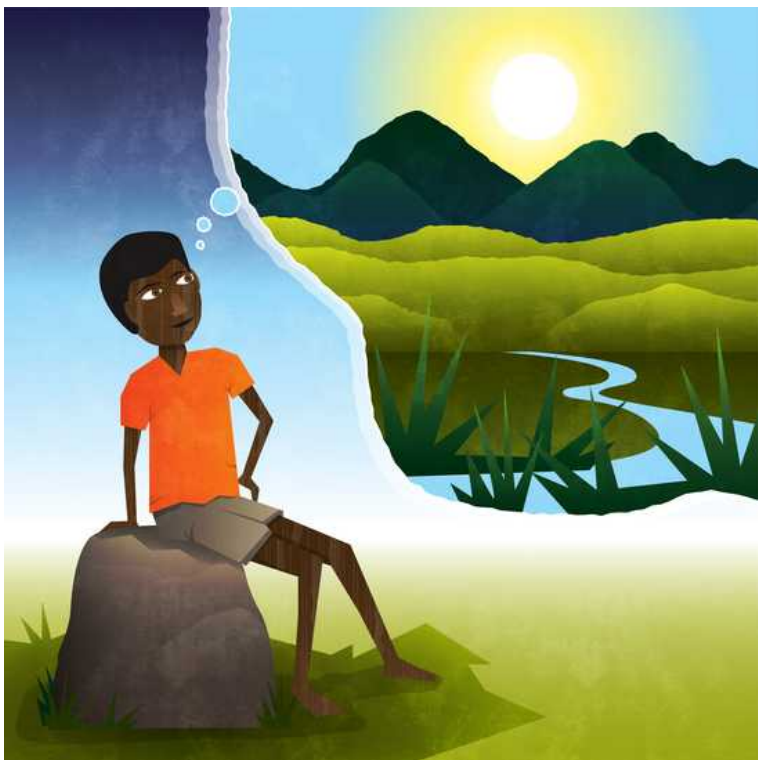
But they were not allowed to go near a fire.



彼らがお手伝いをするのは、決まって夜の間だけでした。ワックスでできているので、溶けてしまうからです。

...

They had to do all their work during the night.
Because they were made of wax!



けれども、兄弟の一人はお日さまのいる風景を見たくて、外出したくて堪らなくなりました。

...

But one of the boys longed to go out in the sunlight.



ある日、彼は思いのまま外に飛び出していきました。兄弟たちが必死に止めようとしたのですが……。

...

One day the longing was too strong. His brothers warned him...

それも間に合いませんでした！ 太陽の熱で彼は溶けてしまいました。

...

But it was too late! He melted in the hot sun.





ワックスの子供たちは兄弟が溶けていくのを見てとても悲しくなりました。

...

The wax children were so sad to see their brother melting away.



しかし、彼らには作戦がありました。溶けてしまったワックスの塊で鳥の形にするというものでした。

...

But they made a plan. They shaped the lump of melted wax into a bird.



彼らは鳥に生まれ変わった兄弟を高い山の頂上
までは運びました。

...

They took their bird brother up to a high
mountain.



お日さまが昇ると、鳥となった兄弟は、歌を歌いながら、朝日の光の方へ飛び立って行きました。

...

And as the sun rose, he flew away singing into the morning light.






Global Storybooks

globalstorybooks.net

ワックスの子供たち

Children of wax

-  Southern African Folktale
-  Wiehan de Jager
-  Shinji Kanda (ja)

